懇　談　会　要　旨

会議の名称	第１回　川の国埼玉はつらつプロジェクト新河岸川活用推進懇談会
開催日時	平成 29 年 7 月 27 日（木） 10 時 30 分　開会　・　11 時 50 分　閉会
開催場所	川越市北公民館　会議室１号
座長（委員長・会長）氏名	座長　大岡　敦
出席者（委員）氏名	副座長　宮本一彦　　相談役　山田禎久 委　員　三好　勝、吉野　貞、荻野　貴、根本元始、小松正彦、菅野仲夫、村田一男、西村秀男、町田雅男、森脇康行、金子勝美、武田侃蔵、加藤忠正、蓮見　宏、木田博之大塚信孝、富田広之、北條克彦、橋本光司、山崎　茂、小野寺雅樹、小林　武、山岸弘明、山口喜義、松本康一、松本秀規　（委員代理含む）
欠席者（人数）	１名
事務局職員職氏名	観光課　副課長　田中勝宏　　副主幹　中村　誉 主査　福井周平　　主事　大泉将大
傍聴人（人数）	なし
懇談会次第	１　開会 ２　あいさつ ３　議題 ４　その他 ５　閉会
配布資料	・次第 ・資料１…川の国埼玉はつらつプロジェクト新河岸川活用推進懇談会要綱 ・資料２…埼玉県の「川の再生」 ・資料３…川の国埼玉はつらつプロジェクト ・資料４…川の国埼玉はつらつプロジェクト（新河岸川）概要 ・参考１…川の国埼玉はつらつプロジェクト新河岸川活用推進懇談会名簿 ・参考２…川の国埼玉　川の再生基本方針 ・参考３…平成 28 年度「川の国埼玉はつらつプロジェクト」市町村提案募集要項

議　題　の　経　過
１　開会（事務局） **２　あいさつ（座長）** **３　議題（事務局）** （１）川の国埼玉はつらつプロジェクト新河岸川活用推進懇談会要綱について ・資料１を用いて要綱（案）について説明。 （２）川の国埼玉はつらつプロジェクトについて ・資料２を用いて水辺再生１００プランからの埼玉県の川の再生事業について説明。 ・資料３を用いて川の国埼玉はつらつプロジェクトについて説明。 （３）川の国埼玉はつらつプロジェクト ・資料４を用いて提案内容について説明。 **（質疑等）** ・高沢橋エリア、東明寺エリア、氷川神社エリアと分けており、今後それぞれの地元関係者と具体的な整備内容を詰めていくとの説明であったが、もう少し具体的なスケジュール案・エリア整備案はあるのか。 →８月、９月中にそれぞれのエリアの自治会長等に個別に相談させていただいて、具体的に整備項目を抽出しながら、またその整備が財源・技術的に可能かどうか埼玉県とも連携しながら、エリアの整備案を固めていきたい。 ・今まで、川の再生事業などが行われてきたが、新河岸川の水量が減り、水質は改善されていない。また、桜の木も老木化している状況にある。川と桜を今後どのようにする方向で考えているか。 →新河岸川流域では、今年は異常渇水により特に水量が少なく、課題として受け止めている。また、桜についても当プロジェクトとしては取り組まないとしても個別意見として受け止めていきたい。 ・水の再生 100 プランで新河岸川の水質が悪くなった気がするが。 →過去５年の汚れを表す値、BOD をみると横ばいで、悪くなっているというデータではない。長いスパン、昭和の最後の方から現代までをみると、下水道が普及してきているので基本的には右肩下がり、良い傾向に進んでいるという認識である。 ・３つのエリアに分けた考え方は市側の考えなのか？地元の意向を踏まえているのか？また、行程表が資料として添付されていないが、具体的な行程表が決まっていないと地元としてもいつまでに何を決めなければならないかが分からないため、早急に行程表を作成してほしい。 →できるだけ早く個別に関係者に相談させていただきながら、具体的な整備内容

と事業スケジュール案を固めていきたい。次回の懇談会の際には暫定的にでも行程表を準備したい。

４　その他

事務局から事務連絡。

５　閉会